

## 研究課題名 潜在性結核感染症の背景および治療状況の研究

本研究は、ちば県民保健予防財団疫学・臨床倫理審査委員会の承認を得て、2003年1月から2010年12月までの期間に船橋市保健所に新規登録され治療を開始した潜在性結核感染症の方を対象に、潜在性結核感染症の背景や治療状況がこの期間にどのように変化したかについて検討することを目的として実施し、研究期間は2013年度末の予定です。

この研究により、全国における潜在性結核感染症対策の基礎資料とすることができます。本研究における個人情報等の扱いは以下のとおりです。

1. 本研究はデータのみを収集する疫学研究であり、本研究のために新たに人体資料の採取は行いません。
2. 受診者の皆さまの個人情報を削除した上でデータの分析を行います。
3. 研究の成果は学会や学術雑誌等で公表する予定ですが、個人が特定できる情報を公表することはありません。
4. 本研究の主任研究者及び分担研究者は、本研究に関する利益相反はありません。

本研究にご自身のデータが利用されることについてご同意いただけない場合やお問い合わせ等につきましては、下記までご連絡ください。

### 問合せ先

総合健診センター センター長 鈴木公典  
電話 043-246-0350 Fax 043-246-8640  
e-mail kim-suzuki@kenko-chiba.or.jp